

夢づくり地域交付金事業事前審査結果票(明世地区)

事業名

あきよホテル育成事業

<p style="text-align: center;">必須評価項目 (該当しない場合、補助金の対象とならない項目)</p>	(1)規則第3条関係	対象事業が、地域の活性化や課題解消のために効果の高い事業で、一時的に多大な事業費が必要となる事業または地域が継続的に実施する通常事業をさらにステップアップさせる事業であること。	○
	(2)要綱第7条関係	1. 市の実施する事業と重複しないこと。	○
		2. 宗教・政治活動に関するものでないこと。	○
		3. 区長会と連携が取られているものであること。	○
		4. 施設の維持管理にかかるものではないこと。	○
		5. 同一(関連)事業については、前回実施年度から1年以上経過しているものであること。	○
		6. 同一(関連)事業についての申請が3回を超えていないこと。	○
		7. 事業完了後に財産管理が適切に行われるものであること。	○
		8. 事業完了後に維持費の確保が適切に行われるものであること。	○
<p style="text-align: center;">評点項目 (合計得点により交付する事業とするのかを判断する項目)</p> <p>※点数は、審査会委員の平均点となります。</p>	要綱第7条関係	1. 次の①・②いずれかを選択 ①地域の活性化や課題解消のために効果が高い事業であるか。 ②地域が継続的に実施する通常事業をさらにステップアップさせる事業であるか。 (成果目標の実現可能性についての判断など)	18.6
		2. 住民総意の事業であるか。	3.8
		3. 内容・予算規模が適正な事業であるか。	4.5
		4. 効果が不特定多数の住民に及ぶ事業であるか。	4.1
		5. 地域の特性や資源を活かした事業であるか。	4.6
		6. 将来的にまちづくりの自立に寄与する事業であるか。	4.5
		7. その他(アピールしたい点)	4.1
		合計	44.2
備考欄 (指示・意見等)	<p>【審査会委員】</p> <p>・ホテル育成には大変な尽力が必要だと思えます。ホテルが舞う季節になりましたら、是非とも訪問したいと思います。</p> <p>・地域を生かす事業になると感じますが、生き物を相手にする事業は、並大抵の努力では覚束ないと思えます。息の長いかかり合いが必要であり、地域が一つになる可能性も秘めている反面、その反対なる可能性もあると思えます。いずれにしても地域がまとまり、ホテルをみるなら明世地区だと言われ、地域を代表する事業にするためには、地域がこぞって、この事業にかかりあうような意識づくりが必要であると感じます。期待します。</p> <p>・後継者の育成にも期待します。</p> <p>・奥村氏の指導のもと、皆さんの協力でホテルが数多く飛び交う様子を想像し、楽しみでいっぱいです。瑞浪市内の他地区でもホテル育成に取り組んでの活動がみられ、「ホテルの里」にしていけるといいですね。</p> <p>・大変魅力的な事業だと思います。夏の夜空を舞うホテルは、誰でも魅力を感じることができ、地域の活性化に繋がると思います。</p> <p>・この計画を策定することで、住民が地域づくりの担い手として育つような仕組み作りも組み込んでいただきたい。</p> <p>【事務局】</p> <p>・必要となる関係機関との調整や、事務手続きなど、遅滞なくされたい。</p>		